

週刊健康宅配 チェックシート

分なのだ！

*

今年の秋から冬にかけて感染拡大しているのが、マイコプラズマ肺炎だ。子供がかかりやすい細菌性の感染症だが、まったく同じ名称の感染症が存在するのをご存じだろうか。どんなに人肌恋しい季節だとしても、せめて0・01ミリのデイスタンスは確保してほしい。後で泣きを見るのは自

まず断っておく。マイコプラズマ肺炎とマイコプラズマ感染症はまったくの別物である。東京・渋谷にある性感染症専門クリニック「ペアライフ

フクリニク」の永井良総院長が解説する。
「人体に感染するマイコプラズマは数種類存在しま



「ペアライフクリニック」永井良総院長

す。肺炎の場合は「マイコプラズマ・ニューモニエ」という細菌が肺や気管支に感染して発生したもの。一方、性感染症は「マイコプラズマ・ホミニス」と「マイコプラズマ・ジェニタリウム」の2種類に大別されます。いずれも、性器周辺に感染して炎症を起こしてしまうのです」

そもそも性感染症としての知名度は、HIV、梅毒、クラミジア、淋病に比べるとはるかに劣る。

「マイコプラズマ自体は100年以上前から存在する菌ですが、ホミニスで約90年、ジェニタリウムで約40年の歴史しかありません。特にジェニタリウムは90年代頃からようやく研究論文が出てきたぐらいで、あまり治療のデータもない。医師の中でも、その存在をきちんと認識できていない人が少なくありません」

その代表的かつ最悪な症状が尿道炎である。

「男性器にジェニタリウムが感染してしまうと、体内の免疫との闘いによって炎症が生じます。最初はムズ

ムズする程度ながら、4、57日の間に違和感がチクチクとした痛みに変化。排尿のたびに焼けただれるような感覚を覚えてしまい、排尿障害にまで発展してしまいます。淋菌やクラミジアなどの尿道炎の症状と同じです。免疫の戦いで生じた白血球の死骸として出る膿の粘度は、淋病のドロツとしたものとは違って、サラサラした透明色の膿になります」

厄介なのが「無症状」のケースもままあること。とはいえ、そのまま放置しておいてもいいことは何ひとつない。

「男性の場合は『急性細菌性前立腺炎』『急性精巣上体炎』のような不妊につながる疾患になりかねません。同様に感染がすなわち『精子の運動能力を低下させる』という研究結果もあります。ただし健康保険の縛りで、淋病やクラミジアと同時に検査ができません。そのため、いずれも陰性という結果が出てしまえば、性感染症は完治したと認識すると思えます。繰り返り

連載 第19回 マイコプラズマ性感染症

返しになります。医師の中でも馴染みの薄い感染症だけに、スルーされてしまう可能性も否定できません。とりわけ、性器に違和

感や痛みが生じたとしても、軽度か無症状なので、無自覚のままに感染していることも珍しくありませんから

そのまま数カ月から数年放置されてしまうケースも……。一方で、悲しい思いをするのは男性よりも女性かもしれない。

「子宮から卵巣まで感染症が到達してしまうと『PID』という骨盤内の重篤な炎症が広がってしまいます。もちろん、こちらも不妊につながるデータがあります」

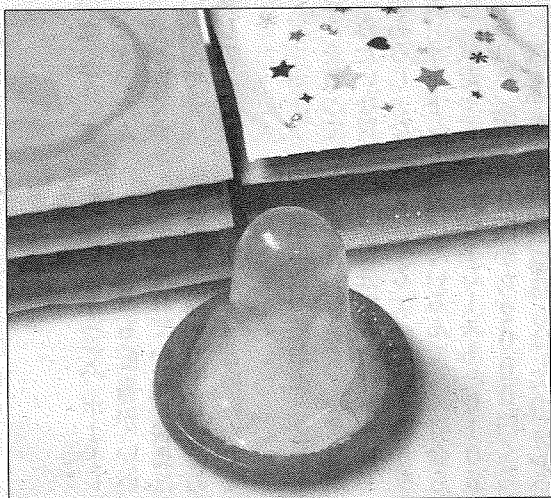
絶対に最愛のパートナーに持ち込んではならないのだ。

性風俗店では ゴムがマスト

主な感染経路は性行為となる。

「オーラルセックスで、性器にいる菌が喉に定着してしまふケースも考えられます。症状は乏しく、病的意義は低いですが、口から再度性器に感染する確率は低いながらも起こりうると思います。ちなみにマイコプラズマ肺炎の患者と性行為をして、性器にマイコプラズマ肺炎の菌が感染することはありません」

とにかくコンドームを着用！



残念ながら、予防策は「生」を避ける他に方法はないのだ。
「とにかくコンドームを着用するしかありません。それはオーラルセックスにおいても同じ。特に不特定多数の異性と粘膜の接触が多いと思われる女性が働く、性風俗店ではマストだと考えを改めた方がいいでしょう。それでも、100%予防できるわけではないのですから……」

薬を使用することが推奨されています。もちろん、医師に出された分は全部飲み切ってください。よくなつたからといって途中で服用を止めてしまうと、菌が体に残ることになりかねませんから。また、ちゃんと菌が消えたかどうかも再検査で確認してください。目安は薬を全部飲んでから3週間です」

ただでさえ気温が低くなる冬場は、免疫力が低下して感染症にかかりやすくなる。不特定多数との性行為にハッスルする性豪諸君こそ、心の準備もするべきなのである。

「マイコプラズマ性感染症」チェックシート⑨

セルフチェックで5点以上は近くの医療機関へGO!

<input checked="" type="checkbox"/>	①不特定多数と性行為をしている	1点
<input checked="" type="checkbox"/>	②何だか性器がムズムズする気がする	1点
<input checked="" type="checkbox"/>	③ピンサロでゴムを付けない	1点
<input checked="" type="checkbox"/>	④性器周辺に痒みが生じる	2点
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤おりものが多い(女性の場合)	2点
<input checked="" type="checkbox"/>	⑥睾丸が痛い	2点
<input checked="" type="checkbox"/>	⑦淋病あるいはクラミジアに感染している	4点
<input checked="" type="checkbox"/>	⑧性器から膿が出る	4点
<input checked="" type="checkbox"/>	⑨尿道が焼けるように痛くて排尿もできない	5点